

面積	211,444km ²
男性	23,998
女性	26,223
合計	50,221
世帯数	10,269

(住民登録による人口)

今月の納税

市町村民税(第3期)
国民健康保険料(第4期)
納 期 10月31日

(昭和32年6月5日第3種郵便物認可) 定価一部5円 発行 毎月15日 発行所 十日町市役所

北越北線 早期着工に邁進 貨物の取扱い、急行停車など 問題解決へ努力

問題解決へ努力

北越北線については、これまで市報で再三にわたり現状その他をお知らせしてきました。承知のように駅舎の位置問題がくすぶって、その成行が注目されてまいりましたが、このままでは早期着工にも影響の及ぶ可能性が出てくるというような情勢から、村山市長は去る三日市議会、商工会青年会事務所および各界の有力代表者それぞれに現職者代表の両会代表者の出席を求め、北越北線についての現在までの状況並びに経過等の説明を行い、各代表者の意見を聞きました。この結果十日町市市長の発展という大局的な見地から早急に実現を要するという意見が多数を占めた。これは現職者で新しく問題の焦点となった貨物の取扱い、急行停車の実現のためなら市民の結集した運動として強力に盛りあげていかなければならぬという結論に至りました。村山市長も五方市民の結集して重大な決意をもってこの問題解決のため、努力を重ね、今後大きな期待がかけられることになりました。以下は今日の会議の主な内容。

出席者

- 市長 樋口謙長、副市長、田村、山田、高田、津野、山内、石坂、山田、高田、津野、山内
- 市議会 丸山金長(水沢)、山田(下条)、村山(岡)、丸山(吉田)各会長
- 商工会 菅村会頭、井野事務局長、樋口農協組合長、井野農事顧問、樋口農協組合長、井野
- 地区商工 菅村会頭、井野事務局長、樋口農協組合長、井野農事顧問、樋口農協組合長、井野
- 関係者 田村、山田、高田、津野、山内

議題

- 第三回定例会 九月十三日開会 十
- 議案処理結果(原案可決案件のみ)
- 十日町市市道市橋管理理条例の一部を改正する条例制定について

その他の要項

- 大字及び字の区域並びに名称の変更について
- 字の区域廃止について
- 工事請負契約の締結について
- 野中辺地に係る総合整備計画の策定について
- 昭和四十一年度十日町市一般会計補正予算(第六号)

十五日鉄道審議会が着工線に昇格したのを機に、市報第九十三号(昭和三十一年九月十三日発行)でお知らせしてあり、その後の経過も再三にわたり掲載してありますので、最近の情勢について市長の説明を申し上げます。

村山市長の説明(現況)

九月二十七日に私は単独で、鉄道公団本社に常務理事と、小川工務部長と会い、調査の早急実施と、工事の促進方をお願いしましたが、このあとにも田中支社長にも会い、約二時間におわたり話しをしてきたが、現行乗り入れについても十分調査中であるというところであった。そこで急行停車と、貨物の取扱いのことについて、重要な問題であるという意見をお伺したが、私は十日町市の世論として必ず急行がとるというよう、強力な要望はしてきた。これに対し田中支社長は必ずしも急行と断言され、それから貨物取扱いのことはまた別の位置づけがなければならない。現行乗り入れの場所へ行って

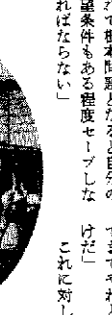
た場合でそれぞれ違ってくる。しかしどちらの場合でも貨物の取扱いについては十分検討するということが話し合いがついてまいったわけだ。

委員

- 消防委員会委員を定めることについて
- 消防委員会委員を定めることについて
- 消防委員会委員を定めることについて
- 消防委員会委員を定めることについて
- 消防委員会委員を定めることについて
- 消防委員会委員を定めることについて

北越北線がようやく着工を目の前にしている時点において、大きな観点から少くも、この利便の可能性があると、特定の運動によって、自分の生活の基盤を奪われまいかと、反対が大勢の見地から、公団が決定すれば協力はできません。その他の意見として「八月二十五日の陳情だと思いが公団では、どの駅より一三〇以上の方に地下駅となったが、白紙委任はそれが考慮される。地下駅になって、貨物の取扱いもなしと市全体の経済、関係から、大きな問題に対して市長は「三三〇戸離れたところは、あるいは地下駅の前もありませんが、現任市役所調査している段階で、公団の案ははっきり申し上げてまだ決まっていけない」と述べ、「貨物の問題は重大だから、公団でも対策を立てたい」というような意見も出てきているが、白紙委任という解決も変わってゆくのではないかとこの意見に対しては、市議会では「双方の意見は基本的には違っていることは、さきさきからなっている」と、急行停車、貨物取扱いの問題は今後の問題である事を強くした。急行停車、貨物取扱いの問題は今後、市議会が基本線は変らない」との答弁がありました。

以上のほか、その他いろいろ意見や質問が出されましたが、市長から「いまのところ十日町市はけっして紛糾してはいないから早期着工をしてもらいたい」と、公団及び各関係方面に申しあげているので、白紙委任、早期実現、公団が決めるんだといううことで了承願いたい。急行停車、貨物の取扱いの件は、市議会の意向が、貨物の取扱いが考慮の段階にあるので、市議会の意向を踏まえて運動をやってほしい。市民の皆さんの絶大なご協力でご覧になって、市議会の意向が表明されれば、貨物の取扱い問題も、新事業に反対して新しい観点に立って、今後は市長の努力を期待するという方向の意見にまとめられたい。各委員、ご協力をお願いします。十日町市役所、市議会、安全協会



秋の交通安全運動

10月1日～20日

歩行者の安全な横断

ただいま秋の交通安全運動が行われている。ことしは二輪車運送、同乗中の事故が多いという傾向があり、歩行者の安全な横断、自動二輪車運送の安全が重要である。十日町市国民健康保険料課所定、一回も市役所、市議会、安全協会

社会保険事務 相談所開設

長岡社会保険事務所では社会保険の細目相談を必要とするものについて相談所を開設し、次のように利用下さい。

●相談日 毎日二十日午前十時から午後三時まで

●場所 十日町労働会館

●内容 社会保険のことなどなんでも相談に応じます。このほか質問、苦情、風書、申請、請求書の事務指導をします。

●三万円を寄附

市内春日町三太郎(五十八)は銀行員として三十有年、このほど退職退職したので、社会福祉事業に三万円を寄附した。

法律人権相談

一、とき 十月二十五日、午前十時から午後三時まで

二、ところ 十日町市中央公民館

三、相談担当者 弁護士 人権擁護委員会

四、相談内容 (1)人権侵害に関する問題 (2)民事、刑事、その他の一般法律問題 (3)法律扶助について

五、みなご協力

市民自動車第三納期納税は十月三十一日です。

納付(納入)場所は、最寄りの郵便局、又は財務事務所窓口。

●移転、搬移の手続きは早急に下取りに出す車、使用不能な車を廃棄する車は早急に「車検」を怠り、事故などの原因となります。車検が完了した場合は「廃車」の手続きを早急に受けてください。(登録簿先)新潟市山ノ下、新潟市山ノ下、新潟市山ノ下、新潟市山ノ下

十日町市役所、市議会、安全協会

